

# 刊 行 の こ と ば

当センターは、県民の健康の保持・増進及び公衆衛生の向上に寄与し、良好な生活環境の保全を図ることを目的として、試験検査、調査研究、関係情報の収集提供及び技術研修等を行っております。

保健分野においては、今春発生した新型インフルエンザ（A/H1N1）の健康危機対応のため、5月から検査体制を整備し、検査を実施しております。また、従来からの感染症の検査、食中毒の原因究明調査、感染症発生動向調査に加え食の安全・安心を確保するための食品中の有害物質の分析に係る調査研究等にも取り組んでおります。

環境分野においては、人の健康を守り環境を保全するための大気・水質の発生源や一般環境の監視測定に加え、解体作業現場におけるアスベストについての調査研究や県内で水質汚濁の進んでいる都市河川の汚濁機構の解明調査等を実施しました。

また、調査研究業務においては、徳島県保健環境センター試験研究評価実施要綱に基づき、外部評価委員会の評価を受けながら、県民等のニーズを的確に反映した試験研究課題に鋭意取り組んでおります。

このように当センターは、本県の保健衛生・環境部門における地域の科学的、技術的中核機関として、直面する行政機関に対して各種の試験検査や調査研究に積極的に取り組み、迅速かつ正確なデータの提供に努めておりますが、今後とも、検査技術の継承・向上や調査研究機能の強化を図るとともに健康危機管理体制の整備に努め、県民の健康と安心・安全の確保に、なお一層努力してまいります。

このたび、平成20年度の徳島県保健環境センターの業務概要と調査研究結果をとりまとめて年報として発刊する運びになりましたので、ご高覧のうえ、ご指導、ご意見を賜れば幸いです。

平成21年12月

徳島県保健環境センター

所 長 岡 田 昭 仁